

日本医理工連携 特定認定再生医療等委員会

第59回 議事録要旨

日時	2025年7月8日(火) 18:15
場所	新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえ、ZOOMでのWEB開催とした
回次	第59回
審査区分	変更審査

出席委員

役割	氏名	専門領域
委員	宇都委員	分子生物学
委員	久保委員	細胞培養加工
委員	金田委員	再生医療
委員	平野委員	生命倫理
委員	山下先生	生物統計
委員	難波委員	一般

案件1：神経変性疾患に対する自己骨髄由来間葉系幹細胞を用いた治療（PB5230046）

再生医療等提供機関	医療法人慶春会 福永記念診療所
再生医療等の名称	神経変性疾患に対する自己骨髄由来間葉系幹細胞を用いた治療
計画番号	PB5230046
事務局受領日	2025年6月20日
技術専門員	なし

議論の概要

実施医師の追加（11計画に係る変更届）について、金田委員・山下委員より追加医師の非常勤先が9施設と多く、常勤先・勤務形態の明確化を求める意見が出された。山下委員より、当該医師の専門性（神経系）と一部対象疾患（関節炎等）との適合性について懸念が示された。宇都委員より、医師追加の理由が書類に記載されていない点について確認が求められた。

審議結果

今回審査した再生医療計画の変更につき「承認」と判定する。

結論

適

案件2：身体に加齢性変化(フレイルおよびプレフレイル)に対する自己脂肪由来幹細胞による治療（PB5230047）

再生医療等提供機関	医療法人慶春会 福永記念診療所
再生医療等の名称	身体に加齢性変化(フレイルおよびプレフレイル)に対する自己脂肪由来幹細胞による治療
計画番号	PB5230047
事務局受領日	2025年6月20日
技術専門員	なし

議論の概要

実施医師の追加（11計画に係る変更届の一部）について、金田委員・山下委員より追加医師の勤務形態の明確化、宇都委員より追加理由の記載を求める意見が出された（詳細は同日の神経変性疾患案件と共通）。

審議結果

今回審査した再生医療計画の変更につき「承認」と判定する。

結論

適

案件3：慢性疼痛に対する自己骨髄由来幹細胞を用いた治療（PB5240031）

再生医療等提供機関	医療法人慶春会 福永記念診療所
再生医療等の名称	慢性疼痛に対する自己骨髄由来幹細胞を用いた治療
計画番号	PB5240031
事務局受領日	2025年6月20日
技術専門員	なし

議論の概要

実施医師の追加（11計画に係る変更届の一部）について、金田委員・山下委員より追加医師の勤務形態の明確化、宇都委員より追加理由の記載を求める意見が出された（詳細は同日の神経変性疾患案件と共通）。

審議結果

今回審査した再生医療計画の変更につき「承認」と判定する。

結論

適

案件4：脳卒中に対する自己脂肪由来間葉系幹細胞を用いた治療（PB5240074）

再生医療等提供機関	医療法人慶春会 福永記念診療所
再生医療等の名称	脳卒中に対する自己脂肪由来間葉系幹細胞を用いた治療
計画番号	PB5240074
事務局受領日	2025年6月20日

技術専門員	なし
-------	----

議論の概要

実施医師の追加（11計画に係る変更届の一部）について、金田委員・山下委員より追加医師の勤務形態の明確化、宇都委員より追加理由の記載を求める意見が出された（詳細は同日の神経変性疾患案件と共通）。

審議結果

今回審査した再生医療計画の変更につき「承認」と判定する。

結論

適

案件5：脊髄損傷に対する自己脂肪由来間葉系幹細胞を用いた治療（PB5240075）

再生医療等提供機関	医療法人慶春会 福永記念診療所
再生医療等の名称	脊髄損傷に対する自己脂肪由来間葉系幹細胞を用いた治療
計画番号	PB5240075
事務局受領日	2025年6月20日
技術専門員	なし

議論の概要

実施医師の追加（11計画に係る変更届の一部）について、金田委員・山下委員より追加医師の勤務形態の明確化、宇都委員より追加理由の記載を求める意見が出された（詳細は同日の神経変性疾患案件と共通）。

審議結果

今回審査した再生医療計画の変更につき「承認」と判定する。

結論

適

案件6：神経変性疾患に対する自己骨髄由来幹細胞を用いた治療（PB5240073）

再生医療等提供機関	医療法人慶春会 福永記念診療所
再生医療等の名称	神経変性疾患に対する自己骨髄由来幹細胞を用いた治療
計画番号	PB5240073
事務局受領日	2025年6月20日
技術専門員	なし

議論の概要

実施医師の追加（11計画に係る変更届の一部）について、金田委員・山下委員より追加医師の勤務形態の明確化、宇都委員より追加理由の記載を求める意見が出された（詳細は同日の神経変性疾患案件と共通）。

審議結果

今回審査した再生医療計画の変更につき「承認」と判定する。

結論

適

案件7：自家多血小板血漿(Platelet-rich plasma:PRP)
を用いた慢性関節炎の治療(関節内組織) (PB5240110)

再生医療等提供機関	医療法人慶春会 福永記念診療所
再生医療等の名称	自家多血小板血漿(Platelet-rich plasma:PRP) を用いた慢性関節炎の治療(関節内組織)
計画番号	PB5240110
事務局受領日	2025年6月20日
技術専門員	なし

議論の概要

実施医師の追加（11計画に係る変更届の一部）について、金田委員・山下委員より追加医師の勤務形態の明確化、宇都委員より追加理由の記載を求める意見が出された。山下委員より、追加医師の専門性（神経系）が本件（関節炎領域）と必ずしも一致しない可能性について懸念が示された。

審議結果

今回審査した再生医療計画の変更につき「承認」と判定する。

結論

適

案件8：脳卒中に対する自己骨髄由来間葉系幹細胞を用いた治療 (PB5250014)

再生医療等提供機関	医療法人慶春会 福永記念診療所
再生医療等の名称	脳卒中に対する自己骨髄由来間葉系幹細胞を用いた治療
計画番号	PB5250014
事務局受領日	2025年6月20日
技術専門員	なし

議論の概要

実施医師の追加（11計画に係る変更届の一部）について、金田委員・山下委員より追加医師の勤務形態の明確化、宇都委員より追加理由の記載を求める意見が出された（詳細は同日の神経変性疾患案件と共通）。

審議結果

今回審査した再生医療計画の変更につき「承認」と判定する。

結論

適

案件9：脊髄損傷に対する自己骨髄由来間葉系幹細胞を用いた治療（PB5250015）

再生医療等提供機関	医療法人慶春会 福永記念診療所
再生医療等の名称	脊髄損傷に対する自己骨髄由来間葉系幹細胞を用いた治療
計画番号	PB5250015
事務局受領日	2025年6月20日
技術専門員	なし

議論の概要

実施医師の追加（11計画に係る変更届の一部）について、金田委員・山下委員より追加医師の勤務形態の明確化、宇都委員より追加理由の記載を求める意見が出された（詳細は同日の神経変性疾患案件と共通）。

審議結果

今回審査した再生医療計画の変更につき「承認」と判定する。

結論

適

案件10：慢性疼痛に対する自己脂肪由来幹細胞を用いた治療（PB5250030）

再生医療等提供機関	医療法人慶春会 福永記念診療所
再生医療等の名称	慢性疼痛に対する自己脂肪由来幹細胞を用いた治療
計画番号	PB5250030
事務局受領日	2025年6月20日
技術専門員	なし

議論の概要

実施医師の追加（11計画に係る変更届の一部）について、金田委員・山下委員より追加医師の勤務形態の明確化、宇都委員より追加理由の記載を求める意見が出された（詳細は同日の神経変性疾患案件と共通）。

審議結果

今回審査した再生医療計画の変更につき「承認」と判定する。

結論

適

案件11：慢性関節炎に対する自己脂肪由来幹細胞を用いた治療（PB5250031）

再生医療等提供機関	医療法人慶春会 福永記念診療所
再生医療等の名称	慢性関節炎に対する自己脂肪由来幹細胞を用いた治療

計画番号	PB5250031
事務局受領日	2025年6月20日
技術専門員	なし

議論の概要

実施医師の追加（11計画に係る変更届の一部）について、金田委員・山下委員より追加医師の勤務形態の明確化、宇都委員より追加理由の記載を求める意見が出された。山下委員より、追加医師の専門性（神経系）が本件（関節炎領域）と必ずしも一致しない可能性について懸念が示された。

審議結果

今回審査した再生医療計画の変更につき「承認」と判定する。

結論

適

日時	2025年7月8日(火)18:30
場所	新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえ、ZOOMでのWEB開催とした
回次	第59回
審査区分	定期報告

出席委員

役割	氏名	専門領域
委員	宇都委員	分子生物学
委員	久保委員	細胞培養加工
委員	金田委員	再生医療
委員	平野委員	生命倫理
委員	山下委員	生物統計
委員	難波委員	一般

案件12：神経変性疾患に対する自己骨髄由来間葉系幹細胞を用いた治療（PB3230028）

再生医療等提供機関	医療法人慶春会 脳梗塞・脊髄損傷クリニック銀座院
再生医療等の名称	神経変性疾患に対する自己骨髄由来間葉系幹細胞を用いた治療
計画番号	PB3230028
事務局受領日	2025年6月15日
技術専門員	なし

議論の概要

定期報告について、平野委員・難波委員より「教育・研修に関する書類」の記載が具体性に欠けるとの指摘があり、山下委員より研修内容（学会参加・院内共有の実施内容）が分かるよう記載を求める意見があった。宇都委員・山下委員より、神経変性疾患の報告書内「改善を認めている患者は多くおり、想定通りに科学的妥当性も保たれている」との記載について、症例数（4例）に対して「多く」との表現・「想定通り」との評価が適切か疑義が示され、より客観的な記載への修正が求められた。

審議結果

報告内容が再生医療等の安全性の確保等に関する法律に適合しており、当該再生医療提供計画の継続に問題はないと全員一致で認められた。

結論

適

案件13：身体に加齢性変化(フレイルおよびプレフレイル)
に対する自己脂肪由来幹細胞による治療（PB3230029）

再生医療等提供機関	医療法人慶春会 脳梗塞・脊髄損傷クリニック銀座院
再生医療等の名称	身体に加齢性変化(フレイルおよびプレフレイル) に対する自己脂肪由来幹細胞による治療
計画番号	PB3230029
事務局受領日	2025年6月15日
技術専門員	なし

議論の概要

定期報告について、フレイル案件は症例数0件のため特段の指摘はなかったが、平野委員・難波委員より同時報告の「教育・研修に関する書類」の記載が具体性に欠けるとの指摘があった（詳細は同日の神経変性疾患案件と共通）。

審議結果

報告内容が再生医療等の安全性の確保等に関する法律に適合しており、当該再生医療提供計画の継続に問題はないと全員一致で認められた。

結論

適